尼崎市老連
大庄地区

老連ふれあい

第43号

発　行　大庄地区老人クラブ連絡会
事務所　尼崎市大庄支所内
電　話　（06）6419-8221

編集協力　㈱博報社　大阪市平野区喜連西4-6-69　☎（06）6797-0212

平成26年度　大庄まつり



秋の恒例行事となっている大庄まつりが九月二十一日㈰、ボートレース尼崎（センタープール）で開催されました。「手をつなぎ　絆　地域の輪」をスローガンに、大庄地域のさまざまな団体が力を合わせて企画されました。大庄地区老人クラブ連絡会は今年もバザーの店を開きました。

会場には、開門を今か今かと待ちわびる長蛇の列ができていました。大庄老連のバザーは大庄まつりの中で、毎年人気コーナーになっています。「安くていいものがある」との評判が定着しているのでしょう。各単位クラブから提供された九八〇点の商品に前日、女性部が中心になって値段を付けました。

バザーの店は開門と同時にドッとお客さんが押し寄せました。たちまち、二重・三重の人垣ができる盛況です。お客さん対応の女性部十一人と警備の男性役員五人はうれしい悲鳴です。目玉商品のタオルと石けんは「お一人一個ずつです」の注意書きが張られていました。

堀川女性部長は「有名ブランドものが安く手に入るので人気です。それなりの値打ちが理解されているのがうれしいです」と満足顔。売上金（一八六、二八六円）は老人クラブの運営費に計上され、さまざまな活動に役立てられます。











私たちは、大庄地区老人クラブ連絡会の活動を応援しています

皆さまの善意と協調に感謝
～大庄まつりバザー報告～

大庄地区老人クラブ連絡会
会長　吉川　博

大庄まつりの当日は、事前の天気予報と大きく異なり好天気に恵まれ、老連のバザー会場には開場と同時に次々と絶え間なく多くの方に立ち寄っていただきました。今年も大庄地区老人クラブ会員の善意でたくさんの品が提供されました。本当にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。

例年のことながら物品の移動、値付け、販売を、女性部や役員の皆さんが裏方で支えてくださっている姿を見て感激です。提供者の気持ちを無にせぬよう、出品された品物を扱う気配りがあり、値付けも慎重で消費者の立場に立った発想で真剣です。

販売面では女性部の皆さんがいろいろ工夫してくださったことに気がつきました。一つは、バザー従事者に女性はオレンジ色、男性はエンジ色の上衣を着用していただいたこと。おかげで売り手スタッフとお客さんとの区別が容易になり、スタッフがテキパキと物事を処理する姿が目立ちました。

二つ目は、商品の並べ方、置き方について。石けんやタオルなど販売個数の制限に知恵を出していただきました。お客さんへの声の掛け方、やり取りが実に明るく、さわやかに感じました。

男性役員は、売り場後方の一部にロープを張り混雑を防止したり、監視ときめ細かな声掛け、荷造りのお手伝いなどで貢献していただきました。スタッフ全員の最後まで商品を売り切るという強い執念に圧倒された次第です。

次にお客さんからも「老人クラブのバザーは良いものが多く楽しみ」「皆さんの笑顔と愛想が良くて親切だね」「商品を購入したら、ありがとうございましたと言っていただいた。当たり前のことですが、なかなかできないことです」と、お褒めの言葉をいただきました。物品を提供くださった会員の皆さん、運搬、値付け、販売に携わっていただいた女性部と役員の皆さんに、感謝とお礼を申し上げます。

全員が力を合わせた素晴らしいチームワークでした。最後は充実した時間と、みんなでやりきった達成感、例年にない好結果に、前日からの準備、当日の作業の疲れも吹き飛び、手拍子でスタッフ全員が手締めをして、散会致しました。

【平成二十六年度　バザー実績報告】
出品点数　九八〇点
売上金　一八六、二八六円

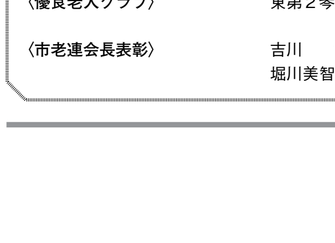
活動報告

春の10万人　わがまちクリーン運動

五月十八日㈰、晴天のもと、各地域と武庫川河川敷でクリーン活動を行いました。

各クラブから三名参加しました。九時に各地域を出発して、武庫川までの道路や公園での清掃活動を行いながら、武庫川河川敷へ向かい、河川敷で清掃を行い、十時ごろ終了しました。地域や武庫川河川敷も年々きれいになってきましたが、今年もさわやかな汗を流し、地域貢献することができました。

一八三名の参加でした。



平成26年度 尼崎市老人福祉大会
11名・2クラブが受賞

9月15日㈪、尼崎市総合老人福祉センターで行われた、平成26年度尼崎市老人福祉大会において、大庄地区から11名・2クラブが受賞しました。おめでとうございます。

〈老人クラブ指導育成功労者〉
窪田　一男さん・中﨑　紀夫さん
中村　照男さん・矢野　増一さん
寺岡チカ子さん・野間　茂樹さん
安川　　稔さん・宮嵜　幸市さん

〈優良老人クラブ〉
東第２琴浦クラブ・紫光苑瑞長会

〈市老連会長表彰〉
吉川　　博さん・橋本寿賀子さん
堀川美智子さん

私たちは、大庄地区老人クラブ連絡会の活動を応援しています

活動報告

会員ふれあい旅行







6月5日㈭、6日㈮の日程で1泊旅行に行ってきました。1日目は姫路城大河ドラマ館を見学した後、姫路港から船に乗り小豆島に渡り、大坂城残石記念公園と手延そうめん館で見学・試食をした後、小豆島国際ホテルに到着、楽しい宴会の後、就寝しました。

2日目はオリーブ園の見学、映画「二十四の瞳」岬の分教場で木造校舎などを観光しました。その後、つくだ煮の買い物、寒霞渓で展望・散策を行い、福田港から船で60分遊覧し、姫路港へ着き、大庄に帰ってきました。44名の参加で、ハート型のオリーブの葉っぱを探すなど、絶えず笑い声が聞こえる和やかな旅行でした。

長寿ふれあい運動会

10月8日㈬、尼崎市記念公園ベイコム総合体育館に各地区60名、合計360名が集い、熱戦を繰り広げました。大庄地区は最終種目を残し、5位につけていましたが、最後の玉入れで大逆転。3連覇を達成しました。参加の皆さんお疲れさまでした。







ふれあいのつどい

9月25日㈭、台風くずれの低気圧の影響による雨の予想から、奇跡的な回復を見せ、雨にあうこともなく、宇治平等院、おごと温泉、近江八幡市日牟禮ヴィレッジを巡ってきました。昼食時には、カラオケで盛り上がり、温泉も素晴らしく、楽しい日帰り旅行となりました。84名の参加でした。





私たちは、大庄地区老人クラブ連絡会の活動を応援しています

女性部活動報告

女性部セミナー

5月29日㈭の、午後1時30分から、大庄公民館3階ホールにおいて、女性部セミナーを開催しました。尼崎市役所健康支援推進担当の大橋さんと小川さんに講師としてお越しいただき、「生活習慣病予防から考える介護予防について」をテーマに約40分お話いただきました。42名の参加でした。



西大島

「スポーツ吹矢」体験会

指導者・喜多林三氏の放った矢は「的」のど真ん中に突き刺さり、一瞬の後、会場がどよめきました。こうして、四十名の参加者で実施したブロック事業が始まりました。

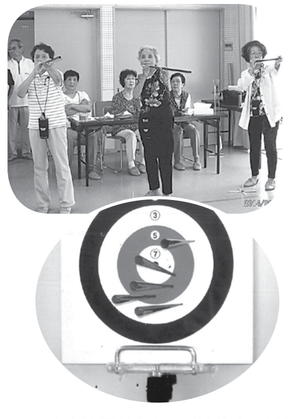
スポーツ吹矢は五～十メートル離れた円形の的をめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。特徴は腹式呼吸をベースにした、スポーツ吹矢式呼吸法です。年齢を問わず誰でも手軽にでき、そして姿勢が良くなり、精神力・集中力が身に付きます。

今回は、体験教室として初心者を中心とした体験をした後は、西大島連協の「ふれあい喫茶こころ」の協力を得て、和気あいあいと地域のコミュニティーを深めました。

（ブロック長　中﨑　紀夫）



ブロック活動だより



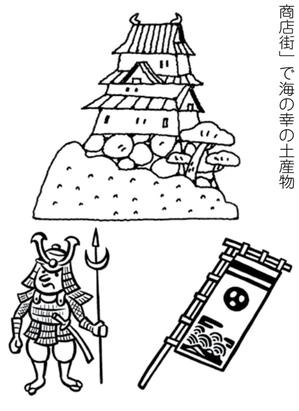
浜田

県立歴史博物館を見学して

この十月には姫路城を借景する日本庭園「好古園」の散策の時、隣接する「兵庫県立歴史博物館」に総勢二十八名で見学に行ってきました。兵庫の東端にある尼崎が戦国時代には摂津国であったり、兵庫と呼ばれる地域が今の兵庫県のごく一部の領地であったとガイドの方の説明を聞きながら「へー！」

時代が変わり北前船の五十分の一の模型の前で当時の通商規模の大きさに「ホ～！」





郷土の偉人や有名な寺社仏閣の説明では質問も飛び出して予定時間オーバー。しっかり勉強してきました。

見学のあとは塩田温泉でにぎやかに食事・カラオケ。帰途は明石の「魚の棚商店街」で海の幸の土産物を皆さん疲れも見せず買い求め、楽しく有意義な一日を過ごしました。

（浜田第4寿クラブ　地頭所勝利）

私たちは、大庄地区老人クラブ連絡会の活動を応援しています

東大島

東大島ブロック発足して30年



私たち東大島ブロックは、第2・第3・第4・第5白寿会の四単位クラブが合同で活動しています。十年ほど前は八単位クラブでにぎやかに活動していましたが、今は四単位クラブになり残念です。会長はすべて女性で女性部の役員の方々と共に、宝塚歌劇団のように華やかです。年に四・五回役員会を開き、行事決定と活動開始が早いのが自慢です。

老人クラブの目的は、会員さんに行事に参加していただいて、交流することにあります。そのために喜んで参加していただける行事を考えています。大井戸公園、水明公園のバラ観賞会、宮内公園の梅見、コスモス畑へのウォーキングなど健康増進活動や、二十六年度は社協職員杉本氏の講演「無縁社会を御縁のある社会にするには」の教養講座を開いて好評でした。また娯楽活動では、年に一度「大満座」演劇鑑賞を実施して大変好評です。





この東大島ブロックが発足して三十年の歴史を大切に、これからも活動していきたいと思います。

（ブロック長　小田　佳子）

崇徳院

カラオケ会で大盛り上がり

崇徳院老人クラブは寿会といって、第一から第五まで、五つのクラブで成り立っています。年間行事としては、

㈠年の初めに福祉会館にてお弁当を食べながら楽しくおしゃべりをします。

㈡桜の季節に蓬川公園にてお花見会。

㈢カラオケ会

日曜日をのぞく毎日十三時から十七時まで、十五名から二十名ほどが参加。年に一回大会を開いています。福祉協議会と合同です。

㈣年に一度の予定で有名人を招いて講演会。

㈤防犯パトロール

小学校の休み以外、通学路や地区内を朝夕パトロール。福祉協議会と合同。

㈥日帰りバス旅行

各クラブによって年一回から二年に一回のところもありますが、貸切バスにて温泉旅館へ行きます。

※第五寿会が「歩こう会」と称し、月一回決めたコースを有志で歩いています。現在は公園内の古電車の中で、お茶菓子持参で童謡に合わせ、指運動やおしゃべりに花を咲かせています。三十名ほど参加者がいます。

※最後になりましたが、老人クラブの入会資格者は年々増えていると思われますが、当寿会は毎年少しずつ減少傾向にあります。どういい知恵、アイデアをください。よろしくお願いします。

（ブロック長　細田よし子）

稲葉荘

健康づくりと介護予防に重点

会員数一六〇名、稲葉荘第1福寿会、稲葉荘第2福寿会、シニアの会はなみずき、長楽会

ブロック行事

健康づくりと介護予防に結びつく活動に重点。市スポーツ振興事業団から講師を招いて実技指導を受けたり、講演やお薬教室でお話聞いたり、行事への参加も毎回五十名ほどあり。

単位クラブの継続事業

◎稲葉荘第1福寿会

地域の保育所の園児と一緒に、月一回清掃活動と交流に取り組み、地域貢献を十数年前から継続。

◎稲葉荘第2福寿会

「高齢ひとり者交流会」の名で敬老行事を開催。地域の芸の達人と会員が、歌と踊りで楽しみ笑顔と感動。屋外散策研修では市内の名所や公園、資料館をめぐる。バス旅行も好評でたくさんの会員参加あり。

◎シニアの会はなみずき

カラオケ教室を毎月一回開催。大好きな歌を歌って命の洗濯をしています。随時、会員同士の親睦を兼ねてバスでの小旅行、手芸などの趣味教室、書画の鑑賞会も開催。

◎長楽会

若葉会館でカラオケを月二回開き、会員の親睦ときずなづくり。小学児童と力プラ積み木遊びで交流したり、会員と高齢ひとり者との対話集会を随時開催し、地域貢献。

（ブロック長　吉川　博）

大庄西

パワーリハビリマシンを使った機能訓練体操教室を開催中！

大庄西では、原則毎月第二日曜日に「日帰り介護サービス・ハーモニー」さま（大庄西町四－十八－八）にご協力をいただき、機能訓練体操教室を会費無料で開催中です。パワーリハビリマシンを使った機能訓練で、体力の維持向上を目指しましょう。五種類のマシンで機能低下を予防しましょう。

ローイング：背広筋、菱形筋を強化、円背（猫背）予防改善に

レッグエクステンション：内側広筋を強化、階段の上り下りをスムーズに

レッグプレス：下肢筋力全般を強化、日常生活を楽に

アブダクション：体幹の安定を強化、ふらつき解消、予防に

エアロバイク：心肺機能の強化、体力向上、抵抗力アップに

体験ご希望の方は、千夏会高木（携帯電話〇九〇－三七一四－〇七九一）までご連絡ください。

（ブロック長　高木　健一）

私たちは、大庄地区老人クラブ連絡会の活動を応援しています

会員の広場

良い世界に

東大島第５白寿会
松井とよ子

日本の総人口の一割を占める東京では、五輪やパラリンピックの準備中。今、世の中でいろいろなことが起こっています。イライラしやすいのは性格ではなく、実は脳の疲労が原因と聞きます。季節の変わり目、雨の降る量のオドロキ、怒り、恐怖、体力の衰えを自覚して、自律神経失調症。老いの身はさみしいのが当たり前です。

少しでも地面があれば根を生やす、野草のたくましさに元気をもらいます。別れの情が深いほど、人生楽しかったと思いましょう。改めて自分に言い聞かせています。

核の安全サミット、各国表明。良い世界に明日の幸せを願いたいです。



七夫の門標そのままに
ソテツ青々と生あり

ひょうごいこいの宿　六甲保養荘

東大島第5白寿会　東　君子

六月五日は白寿会の日帰り旅行に行く日で、総勢二十四名。うち男性五名で、当保養荘から送迎バスが来ます。行く前日に「近畿地方は梅雨に入りました」と、テレビで放送があり、五日は当然朝から雨が降っていると思っていましたら、なんのなんの珍しく青空が見えているし、六甲山の山々が奇麗に見えるではありませんか！

これも会員さんの日頃の行いが良いからだと笑っていましたが、送迎のバスが来ても、まだ一人来ていないので呼びに行き、なんとか全員無事に時間通り発車することができました。

車に乗れば四十分ほどで着きますが、道中、甲山、北山緑化植物園を通り、緑色の木々が冴えて見え、すごく時間を短く感じました。少し早めに温泉に入れてもらい、十二時から宴会に入る予定が、十二時過ぎても風呂から上がってこないので、あわてて呼びに行く始末でした。

料理もたくさんあり、味も良しで言うことなし。四十五分くらい食事時間を取り、あとはビンゴゲーム、そして終了後にカラオケと続きます。中には二回温泉に行った人もいました。六甲保養荘の温泉は有馬温泉の銀泉と同じでとても肌に良く、いつまでもポカポカ湯ざめなし。誰一人文句も言わず反対に喜んでもらって、また三時にはバスに乗り一路尼崎へ。バスの運転手さんも感じの良い方で、私たち役員は一日楽しく会員さんのお世話をすることができ、ケガもなく無事帰ることができました。

全国老人クラブ連合会　**総力を結集して全国 100 万人会員増強を達成しよう！**

仲間ふやそう

老人クラブ「100万人会員増強運動」

1．趣旨
- ○65 歳以上人口が 3,000 万人を超える中、老人クラブは、新たな仲間に呼び掛け、共に基本理念である「4 つの“づくり”」活動を目指します。
- ○そのため全国の老人クラブ関係者が総力を結集して、組織活動の基盤となる会員増強に向けてこの運動を推進するものです。

2．運動期間
- ○ 5 カ年計画（平成 26 年度～平成 30 年度）

3．運動目標
- ○全国 100 万人会員増強
  —H10：887 万人⇒（H25：650 万人⇒H30：750 万人）を目指す—

4．主唱
全国老人クラブ連合会
都道府県・指定都市老人クラブ連合会

5．実施主体
市区町村老人クラブ連合会
単位老人クラブ

6．運動スローガン
「総力を結集して全国 100 万人会員増強を達成しよう！」
- 高年パワー：75 歳以上の高齢者は 1,500 万人。会員増強の中心世代です。
- 女性パワー：6 割を占める女性会員の結束で勧誘活動を強化しよう。
- 若手パワー：若手高齢者 1,500 万人。魅力ある活動は自らが創造しよう。

7．共通実施運動
〈3つの会員増強運動〉
運動 1 ：「勧誘から始めよう！」
—会員一人ひとりが勧誘の担い手です—
運動 2 ：「クラブをＰＲしよう！」
—知られていますか、あなたのクラブ—
運動 3 ：「クラブをつくろう！」
—すべての地域にクラブの設置を—

8．取り組み体制への提案
運動の効果が高まるよう次の取り組み体制を提案します。これらを参考に単位クラブや市町村の実情に応じて、具体的な取り組み体制や目標を設定してください。

単位老人クラブ
①「会員増強委員会」（仮称）の設置
②計画設定・会員との合意形成
③町内会、自治会関係者との連携
④勧誘・ＰＲ活動の推進

市区町村老人クラブ連合会
①「会員増強運動推進委員会」（仮称）の設置
②老人クラブの実態把握
③相談機能の強化
④目標の設定
⑤成果の発表

※全国老人クラブ連合会　老人クラブ「100 万人会員増強運動」資料より抜粋

浜田町に爆弾

崇徳院第2寿会　西宮正二郎

昭和十六年十二月八日、大東亜戦争（一九四一年、太平洋戦争）に突入。南京、ハワイ、シンガポール、フィリピン、各地の連戦連勝の報に昼は小旗を振って旗行列。夜は提灯行列と乱舞したものでした。

昭和十八年頃になると、空襲に見舞われるようになり、防空壕を屋内に作れと命令があり、畳二枚を上げ床下を五十センチほど掘り下げ布団を入れ、家族五人が入れるようにしたものでした。その後、各地でB29の爆撃が激しくなり、屋外に頑丈なものを作れと変更されました。尼崎は地盤が低く、一メートルも掘ると水が湧くため駄目でした。そこで父は農家で大八車を借り、西宮今津の酒造会社で古酒樽を買い、私が後ろを押し、武庫川の坂を休みながら上りました。庭の空き地に穴を掘り酒樽を据え、上は板で覆い内は布団で、水はなく快適でした。

当時尼崎南部は東洋一の火力発電所や、神戸製鋼、住友電工、久保田鉄工などがある重工業地帯のため、重量爆撃の標的でした。昭和二十年八月十日（終戦八月十五日）空襲があり酒樽に避難していると、工業地帯に投下すべき爆弾がボタンの押し遅れか？　浜田町に三発落下。国道二号線河本歯科医院前、西警察署（当時は田んぼ）東約百メートルの国道緑地帯に掘ってあった防空壕に避難した数名が負傷しました。我が家は爆風の被害を受け、屋根瓦、縁側のガラスなどが破損しましたが、家族一同は無事でした。

四日後に終戦をむかえ、後日落下地点へ行くと、直径二十メートル、深さは二メートルほど、下は水のため不明の大穴があいていました。

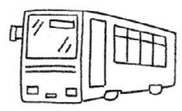
市バスでの心温まる風景

シニアの会はなみずき
尼崎　睦子

私は毎日のように市バスを利用しています。時には一日に二回、三回と乗る時があります。そんな中で高齢者や、赤ちゃん連れのお母さんや、障害がある人に席を譲っている、心温まる場面をよく見かけます。

ある時のことです。小学校低学年と思われる兄妹がバス待ちしていました。バスが着いて先に乗ろうとした妹を、兄ちゃんが後ろからそっと引っ張って、後ろに下がりました。そこに並んでいたおじさん、おばさん（私もその一人です）の後から、続いて兄妹が乗ってきました。運転手さんもその二人に「ありがとうね」と言葉をかけておりました。

思いやりのあるお子さんに、育てられた親御さんがしのばれます。



会員文芸

◆◇　短歌　◇◆
道意第７千歳会

長澤　克己

魚棚（うおだな）明石の門（と）央深場にて
　獲れし美味（うま）な明石蛸求む
明石蛸内臓抜きて吸盤が
　我が掌にぴたり吸ひつきたりし



◆◇　俳句　◇◆
崇徳院第１寿会

瀬下　正

落ちる日の笑顔で語る暑さかな
里帰りあとひと押しの車椅子
山の駅柿のみやげで客多し
稲刈がすんで雀の広場かな
柿の木と故郷遠い車椅子

満ち潮を湛へて青き明石の門（と）
六月入りて雨無きは佳き
初夏の海ひねもす煙り仄かなる
色麗り白くおほき紫陽花
初夏の朝向ひの島の翳映えて
明石の門（と）には潮の筋見ゆ
陽の五月雲の六月我が釣りの
夏魚の愉しみ増へて忻（うれ）なり
播磨灘島影幽か白銀に
　燃へをり暗き青葉溢れぬ
荒潮の香の立ち込め抱擁の
　大きその躯の息遣き感ず
船足を急ぐものあり緩やかに
　戻るもありて漁港の夏夕

クロスワードパズル

※答えは 8 ページ

●○問題○●　タテとヨコのカギを解いて、ABCDEF に入ることばを見つけてください。

タテのカギ

1　飾らないありのままの姿。「スター選手の＿＿＿」
2　空前の大ヒット！映画「＿＿と雪の女王」
3　8 年前の冬季オリンピック開催地
4　全老連が提唱。＿＿＿＿人会員増強運動
6　パソコンの周辺機器の一つ。形がこの動物に似ています
8　物事が起こったわけ。由緒
10　高い＿＿＿＿を持って生きよう！
12　幼虫。繭を作ってさなぎになります
14　トイレの別称。「古事記」に記載されていたと言われています
15　本当かどうか、不正があるのではないかなどと疑いをもつこと。＿＿＿を招く
17　哺乳類。アシカ科の中で最も大きい動物

ヨコのカギ

1　競技や試合の得点。演奏に関わるすべてのパートが書かれた楽譜
3　現実＿＿＿。＿＿＿ケア。＿＿＿数列
5　地方特有で標準語とは異なった発音
7　自分の兄弟・姉妹が生んだ男の子のこと
9　現在の午前 6 時の前後 2 時間頃を指す語
11　ことわざ。へそで茶を＿＿＿
13　世代間交流で子供たちに伝えたい昔遊び。＿＿回し
14　体が平たく、両目が体の右側の面にある魚
15　互いの意見を述べて論じ合うこと
16　昔から人々の間で言い伝えられてきた風刺や教訓などを含む言葉
18　女性議員への＿＿＿が問題になりました
19　秋の夜長に＿＿＿＿はいかが？

私の健康心得

道意第４千歳会　髙濵　博一

九月といえば健康づくりの期間です。生活習慣を見直し、体と心の健康を心掛ける月です。日々の健康へのちょっとした心掛けで尊い命が守られ、さらに周囲に笑顔や喜びをもたらすことにもなるでしょう。

まず自分自身でできることから始めましょう。①一日三十分歩行する。②水中歩行をする。③ストレスをためない。④規則正しい生活を送る、等々です。

また最近、睡眠が不足がちの人を多く見うけます。睡眠の役割は日常生活をするにあたってとても大事です。眠っている間に新しい知識を定着させたり、脳を作り育て、守る働きをするともいわれています。

最近読んだ本の中に、ふくらはぎは「第二の心臓」で、長生きしたけりゃ「ふくらはぎをもみなさい」とありました。長寿に向け、健康に留意して頑張っていきましょう。



兄弟で年に二回の磯遊び

道意第３千歳会
中島　清春

毎年最後、最後と言いつつ五月の連休に兄弟（といっても上は九十二歳、下は七十歳）が声を掛けあい、年によって異なりますが、今年は弟が私（尼崎）と姉（淡路島）を誘い、鳴門の田舎まで車で里帰りしました。両親はいないのですが、実家はあります。

三月と五月の大潮時しかできないレジャーで、太平洋と瀬戸内海の潮の満ち引きの干潮時に、大毛島の磯にファミリーで出かけます。みんなで力を合わせて、ヒジキ、ワカメ、ヨメノサラ、ナガレコ、サザエ、ほか食べられるものは全部採ります。それらの貝や海藻を持ち帰り、共同作業で湯がいたり、選り分けたりするのが楽しみです。そして女性が煮付けをして出来上がりです。

その後は酒のツマミで珍味珍味と盛り上がり、いつしかこんな話に。あと何年続くやろーと。珍味採りの珍道中でした。



次号第四十四号（平成二十七年六月発行予定）の原稿を募集します。

◇**内容**…ご自由にお書き下さり、写真も添えていただければ幸いです。なお紙面の都合上、広報部にて一部お直し・割愛させていただく場合がございますので、ご了承ください。

◇**締切**…四月末日

◇**要領**…市販の原稿用紙（四〇〇字）一枚程度に、ブロック名・所属会名・氏名を必ずご記入ください。多数のご投稿を心よりお待ちしております。

※ご投稿の方々には粗品を進呈させていただきます。

◇**編集後記**

今年は六ブロックの新旧広報部員の入れ替えがありました。いろいろな記事のある新聞になればと思っています。広報部も会員の皆さまと共に、地域の活動に重点をおき、読みよい楽しいふれあい新聞を作っていきたいと思っています。各単位クラブの活動が会員の皆さまに理解されて、大庄老連の躍進となることを願っています。会員の皆さまの投稿をお待ちしています。

（編集長　松永　幸枝）

◆広報部員

部長　三場　英之
編集長　松永　幸枝
副編集長　中西　紀子
副編集長　地頭所勝利
部員　大塚　次平
部員　原　和子
部員　高木　健一
部員　矢野　博嗣
部員　今西慶太郎
部員　会田美智子
部員　岩雲　正博
部員　山本眞佐子
（ブロック順）



クロスワードパズル答え

答えは
A う　B ん　C ど　D う　E か　F い
でした。

1 す	こ	2 あ	■	3 と	う D	4 ひ
が	■	5 な	6 ま	り	■	ゃ
7 お	8 い F	■	9 う A	の	10 こ	く
■	11 わ	12 か	す	■	13 こ	ま
14 か E	れ	い	■	15 ぎ	ろ	ん B
わ	■	16 こ	17 と	わ	ざ	■
18 や	じ	■	19 ど C	く	し	ょ



ご協賛いただいた皆さまへ御礼

このたびは大庄地区老人クラブ連絡会発行の機関紙「ふれあい」刊行に、広告のご協賛を賜り、厚く御礼申し上げます。

本紙は高齢社会に友愛と生き甲斐を求める同志の心の糧となる情報普及をめざし発刊して参ります。今後も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

大庄地区老人クラブ連絡会

私たちは、大庄地区老人クラブ連絡会の活動を応援しています

VEGETABLE OIL INK
R70 古紙配合率70%再生紙を使用しています